**まちかど　211号　令和４年8月発行号　表面　音声案内**

地域情報紙名　街角とあなたをネットする暮らしと文化の情報紙　まちかど　荏原第一地域新聞

発行事務局　　荏原第一地域センター

事務局住所　　小山３－１４－１

電話番号　　　３７８６－２０００

FAX　　　　　 ３７８６－５３８５

各ご家庭に配布しております。一部ずつお取り下さい。次号『まちかど』は令和4年10月発行予定です。

「まちかど」カラー版は、品川区役所ホームページからご覧いただけます。

**紙面右上部掲載記事　題名　みんなの憩いの場「公園」 管理、維持担当（公園課）のお仕事**

**写真掲載有**　あさひ公園 水車をイメージした彫刻の写真

**記事内容**　品川区内には、区の管理する272の公園等があり、荏原第一地区管内の公園は24か所あります。

　　さらに武蔵小山駅前通りの再開発事業の竣工により、25か所目の公園、「コヤマサンスクエア」が誕生し、その商業施設棟二階には荏原第一地域センターがあります。

　　現25か所の公園を日々、維持、管理している部署が公園課です。担当の方にお仕事の内容について伺いました。

公園内の樹木の管理（年1回以上、枝の伸びた樹木の剪定や除草等）

公園内の清掃（週1から3回）

公園内にある公園便所の清掃（1日1回以上、毎日）

  　公園内にある施設の点検および清掃（植栽、花壇、休憩所、ベンチ、ブランコ、滑り台、砂場等）

いつもきれいな状態が維持されているのはこのようなきめ細かい管理と清掃が行き届いているからですね。

また、特色ある公園を案内いただきました。

あさひ公園（小山二丁目）

昔の品川用水周辺の風景の再現をテーマとして整備された公園。用水路を模した流れ風施設や、そこに架かる石橋、水車をイメージした彫刻が設置されています。

不動前緑道・武蔵小山緑道

東急目黒線の地下化に伴い、その上部を利用して造られた児童遊園。ビオトープ「生きもののすむところ」風の流れ、遊具、鉄道敷地を示す電車風のパーゴラ等の施設があります。令和2年度に通路部分が土系舗装され、とても歩きやすくなりました。

小山台公園

高低差のある3つの部分からなる公園で、様々な年齢層の人の利用に対応できる施設が備えられています。

 　 身近にある公園ですが、施設や彫刻、花壇の四季折々の花や木々を眺めながら、ひとつ、ふたつ隣の公園まで足を延ばしてみませんか。

**記事作成者**　小山四丁目 東 美佐江

**紙面中央部掲載記事　題名　荏原四丁目町会 今年のお祭り**

**記事内容**コロナ禍で2年連続中止になった「お祭り行事」は、今年こそはと期待していましたが、コロナの終息がまだ見えていません。氏神様である三谷八幡神社では祭礼の神事は行いますが、神楽殿での余興や露店の出店は中止になりました。また、小山両社祭、連合渡御も中止となりました。

そのような中、当町会では町会、鳳和会の役員が協議し、なんとかお祭り気分を味わってもらい、元気でコロナ禍をのりきってもらいたいという願いを込め、次のような催しの企画を予定しています。

１　「新生児育成入魂」の神事

これは、み魂を入れたお神輿の下を新生児と親御さんが一緒にくぐり、お子さんの無事成長を祈願するもので、開始してから7年経ちますが毎年10組から20組位の申し込みがあり、大変喜ばれています。今回は中止した2年間も含め3歳児まで拡張し実施する予定です。

２　子供の山車の町内引き回し、間隔を十分とりながら実施

今回は、子供を主とした行事に特化しお祭りの気分を味わってもらいたいと思っています。よって神酒所の設営は致しません。現時点（令和4年7月15日）では以上の様な予定ですが、今後コロナの感染状況

　　によっては中止せざるを得ないことも考慮しています。

**記事作成者**荏原四丁目町会会長 佐藤 眞一

**紙面左下部掲載記事　題名　品川平塚剣友会７ 剣道の寒中稽古と暑中稽古**

**記事内容**剣道には黙々と行われる普通の稽古会の他に、「寒中稽古」と「暑中稽古」があることをご存じですか。寒中見舞いや暑中見舞いのお便りが行き交う時期に行う厳しい稽古会です。現在は冷暖房の管理された道場等で稽古するので、余り経験が無いと思います。

「寒中稽古」は早朝からの稽古のため着替えも寒さに震え、道場の床を素足で踏む第一歩は格別で氷の上を歩く感じです。　30分も経つと稽古着や面から湯気が立ち上がります。辛抱して稽古することで気力の充実を鍛えることとされていますが、子供達には健康上の事を考えてそこまでの指導はしません。

「暑中稽古」は真夏の暑い時期の稽古会を言います。今はコロナ禍により、透明の樹脂で面の中にシールドをつけ剣道マスクをして稽古をすると、すぐに目の前は湿気で曇ります。剣道は相手の目を見て相手の行動を察して戦う武道ですが思うようにできません。

夏の暑さや冬の寒さの中行う稽古により、体の成長、辛抱強い心や忍耐力を得ることができるよう指導しています。

**記事作成者**　荏原三丁目　池田 晴夫

**紙面左下最終部掲載　題名　新まちかど広報委員紹介**

　谷内 眞紀子、小山台一丁目町会　　佐藤 年子、小山台一丁目東町会　　木村 美智代、小山台二丁目町会

河原 マサ江、小山一丁目町会 　　 大森 久恵、小山二丁目東部町会 　 髙橋 元嘉、小山二丁目西部町会

澤田 恵子、小山三丁目町会 　　　 東 美佐栄、小山四丁目町会 　　　 石井 恒男、小山五丁目町会

吉田 久美子、荏原一丁目町会　　　伊藤 茂実、荏原二丁目町会 　　　 池田 晴夫、荏原三丁目町会

大久保　加代、荏原四丁目町会 　　青木 富代、中原共和町会

**紙面左上部掲載記事　題名　花めぐり　コエビソウ（小海老草）**

**写真掲載有**　小山四丁目「唯称寺」若島さんの玄関先の小海老草の写真

**記事内容**　名前の由来は花のつく穂が苞（ほう）に覆われていて、少し曲がっている形状が小海老の尻尾に似ていることによります。朱色の幾重にも重なった苞の間から小さな白い花が顔を出すように咲きます。

　　原産国はメキシコで高さ１ｍくらいの常緑低木です。木であるにも関わらず、和名に「木」ではなく「草」が入るのは、一年目から花が咲くので一年草のように楽しめ、また一年目の幹は表皮が緑色で草のように見えることからです。

　　開花時期は夏ですが、耐寒性があるためほぼ一年中咲き続けます。花言葉は「ひょうきん」「思いがけない出会い」。

**記事作成者**　小山四丁目　東 美佐栄

**紙面右下部掲載記事　題名　高齢者クラブ紹介　後地大樹会（小山二丁目東部町会）**

**写真掲載有**後地大樹会活動写真

**記事内容**　小山二丁目東部町会の後地大樹会です。私は、このたび六代目会長に就任しました。現在会員は７０名になるのですがコロナの関係で１泊旅行も行かれず、毎週ボッチャと輪投げをやってますが参加者は１０名位と寂しいです。今月からカラオケが始まりましたが、歌う人は囲いの中で歌ってマイクはカバーをかけて消毒します。最初は声が出なかったのですが２曲目から声も出るようになり、コロナでいかに声を出さなかったのかと思いました。

　　早くコロナも終息に向かい、皆で行事が出来るよう願っています。

**記事作成者**　後地大樹会　会長　瀧田 美代子

まちかど　211号　令和4年8月発行号　表面　音声案内終了